

アクティブライフさかど

あたたかく もっとあたたかく



【CONTENTS】

デイサービスお花見会報告
特養スナップショット
平成16年度事業・決算報告
など

平成17年7月25日 発行
発行者：社会福祉法人 豊心の会
編集者：広報委員会
電話番号：029-248-5511

今日も元気に！デイサービス



護国神社に於いて四月四～八日の五日間にわたり、春の恒例行事でありますお花見会が催されました。今年は天気にも恵まれ青空の下で素晴らしい春のひと時を楽しく過ごすごうことができました。

春の恒例行事 お花見会に行きまし

満開の桜と春の陽気に誘われ、利用者の皆様も歌い踊り、お花見を存分に楽しめました。「来年もまた来ようね」という言葉を聞くことができ、ご一緒していて本当に良かったと思う瞬間でした。是非、来年の春もまたご利用者の皆様、皆で元気よくお花見に参加しましょう。



デイサービスのレクリエーションでは、カラオケや書道教室といった趣味や芸術のほか定期的にハビリの要素を取り入れた運動を実施しております。人間の筋力は年齢に関わらず、使わないとどんどん衰えてしまいます。その為にも定期的な運動が必要です。けれども筋力維持のためだと思ってしまうと、なかなか長続きはしないものです。そこで、遊びの中にリハビリの要素を含んだ体操や運動を実施しております。デイサービスでは「楽しみながら筋力維持」をコンセプトにレクリエーションを行っています。

レクリエーションの紹介

こんにちは 訪問介護です！



アクティブライフさかど
指定訪問介護事業所

サービス提供責任者

大島 緑

皆様、こんにちは。指定訪問介護事業所サービス提供責任者の大島と申します。ご利用者の皆様のお宅に訪問させて頂き、日々奮闘しております。訪問させて頂いている中で気付いたことがあります。それは、多くのご利用者が「コミュニケーションをとりたいがつている」と言うことです。コミュニケーションは介護の基本とも言えることですが、特に訪問介護においては限られた時間の中で適切にサービスを提供するために非常に重要です。積極的にコミュニケーションをとらないと援助が円滑に進みませんが、そのやりとりの中で、身体状況や精神状態を的確に把握でき、細かな変化にも気付くことができます。「愛」は「心」と「受けとめる」と言う文字を組み合わせてできています。まさに愛のある援助は心を受けとめることから始まります。当事業所におきましては、事前にご利用者の生活歴や興味のあることなどをお伺いして、話題を提供し共感し、ご利用者様と時間を共有できる喜びを感じながら、信頼関係を築いていくことを心掛けています。



ベッドからの移動のポイント

要介護者の両腕を、介護者の肩にまわし、上半身を前に倒します。



介護者は両手を、要介護者の背中にまわし、指をしっかりと組み合わせます。



介護者は脇をしめて、要介護者のおしりを引き寄せるようにして立ち上げります。



かかとを軸にターンして、ポータブルトイレ又は車椅子に座させます。

NHK ワンポイント介護より

3月 雛祭り



↑名物？ 雛人形おにぎりに



5月 母の日



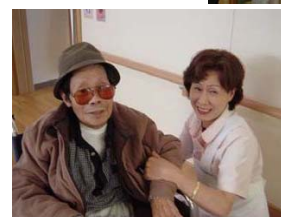
→最後にみんなで記念撮影しました！
自分でフラワーアートしたカーネーションは綺麗ですね。



スナップショット！



↑飛び入りで、御家族にも入所者の皆様と一緒に歌っていただきました。ありがとうございます。



↑一番の読書家です。今日は何を読んでいたでしょう



新職員です!



山口 満莉子 (介護職員)

四月からデイサービスでお世話になっていきます。御利用者様にお会いするのが毎日楽しみです。至らない所ばかりですが宜しくお願いします。



寺崎 敏光 (介護職員)

四月よりデイサービスに勤務しています。御利用者様が「今日も本当に楽しい一日だった」と思っていただけ様努めて参りたいと思います。



鈴木 明廣 (介護職員)

はじめまして。大子町出身の田舎育ち、元気が取り柄です。まだまだ未熟者ですが、これから頑張ります。宜しくお願いします。



郡司 さゆり (介護職員)

四月から特養の方で働いています。常に笑顔を保ち、絶えず思いやりの気持ちを持って働いていきたいです。どうぞ宜しくお願いします。



飯田 裕樹 (介護職員)

四月に入社し、三ヶ月経ちました。まだまだ未熟ですが御利用者様のために精一杯頑張りますので宜しくお願いします。

医務室だよ!

水虫のセルフケア



治ったはず…なのに気温が上がるにつれ、ぶり返す水虫。梅雨時から夏にかけて高温多湿になる国、日本のもはや国民病と言えます。

最近足を締め付けるうえに通気が悪いハイヒールやストッキング、ブーツ、ルーズソックス等の厚い靴下の流行により、足が蒸れ、季節を問わず水虫を発症する女性も多くなっています。

症状は「水泡ができてひどく痒くなる」「角質がボロボロになつてヒビが入る」「爪が厚く脆くなつて変形する」等、様々あり、悪化すると痒みや痛み、炎症で足が腫れ上がるなどで歩行に支障をきたす事もあります。水虫は白癬菌というカビが原因の皮膚疾患です。

白癬菌が皮膚の一番外側の角質層に寄生して増殖、発症します。一旦発症した場合、早期のうちに正しいケアを施さないと白癬菌がどんどん増殖して悪化し、治療も難しくなります。

白癬菌は汗や垢等の汚れを好み、温度15度以上、湿度70%以上になると増殖すると言われています。患部を清潔にし、蒸れを防いで乾燥を保つ。そして症状に合う抗真菌薬を利用し、除菌・殺菌に努めれば水虫は徐々に改善します。また、感染の媒介となる浴場マット、カーペット、スリッパ等はこまめに日光消毒したり、乾燥させておく様にして下さい。

【平成16年度 事業内容報告】

平成 16 年度も地域の皆様に御支援・御協力いただきまして誠にありがとうございました。次の通り事業内容をご報告させていただきます。

●介護老人福祉施設（定員 50 名）

年間延入所者数 18,068 人
平均年齢 88 歳
平均要介護度 3.5
年度末入所待機者数 84 人

●短期入所生活介護（定員 10 名）

年間延利用者数 2,768 人
平均要介護度 2.9

●通所介護（定員 30 名※）

年間延利用者数 5,435 人
平均要介護度 1.9
※平成 16 年 6 月より定員拡大 25 名→30 名

●訪問介護

年間延訪問件数 1,787 件
平均要介護度 2.2

●居宅介護支援

年間延利用件数 369 件
平均要介護度 2.1

平成 17 年度も引き続き、ご支援・ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

【平成16年度 決算報告】

自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 3 月 31 日

事業活動収支計算書（単位：円）

科目	金額
事業活動収入計	307,392,125
事業活動支出計	267,231,624
事業活動収支差額	40,160,501
事業活動外収入計	3,430,988
事業活動外支出計	3,912,270
事業活動外収支差額	△481,282
経常収支差額	39,679,219
特別収入計	2,279,400
特別支出計	1,729,400
特別収支差額	550,000
当期活動収支差額	40,229,219
前期繰越活動収支差額	17,065,870
次期繰越活動収支差額	57,295,089

資金収支計算書（単位：円）

科目	金額
経常活動収入計	283,010,715
経常活動支出計	229,745,169
経常活動資金収支差額	53,265,546
施設整備等収入計	0
施設整備等支出計	6,191,670
施設整備等資金収支差額	△6,191,670
財務活動等収入	1,629,400
財務活動等支出	48,629,400
財務活動等資金収支差額	△47,000,000
当期資金収支差額合計	73,876
前期末支払資金残高	111,173,699
当期末支払資金残高	111,247,575

貸借対照表

（単位：円）

平成 17 年 3 月 31 日現在

資産の部		負債の部	
流動資産	128,764,105	流動負債	17,516,530
		固定負債	185,982,640
固定資産	714,671,342	純資産の部	
（基本財産	652,606,660）	基本金	174,466,000
（その他の固定資産	62,064,682）	国庫補助金等特別積立金	408,175,188
		次期繰越活動収支差額	57,295,089
資産の部合計	843,435,447	負債・純資産の部合計	843,435,447

お誕生日おめでとうございます

納涼祭のご案内

8月25日(金)

17:30~19:30

開催場所：施設駐車場

※雨天時は施設内にて開催します。

ぜひ、御来場下さい。

※バザー出品募集！

ご家庭の押入れで眠っているものがございましたら、ぜひご出品下さい

今後の行事予定

八月 納涼祭
九月 敬老会
十月 運動会

※食べ物のお持込について

暑さが厳しくなつて参りましたので、食中毒予防のため、日持ちのしない食べ物のお持込は御注意頂きますようお願い致します。

寄贈

玉村早雄様

この他タオルもたくさんの方々に頂きました。
引き続きよろしくお願いいたします。

寄付

中央福祉専門学校の皆様 水戸教育福祉専門学校の皆様

ボランティア

ご支援ご協力ありがとうございます。(平成十八年一月~十八年六月)

松尾清雨様(書道講師)、宮本孝子様(理美容)、町田京子様、八木沢美智子様、朗読ボランティアさくらの皆様、みやび琴の会の皆様(大正琴演奏)、幸春会の皆様(新舞踊)、大内啓子様(民舞)、エブロンシアターの皆様(人形劇)、飯島浩作様(サックス演奏)、横島福次様・石井繁美様(ギター・ハーモニカ他演奏)、加藤正昭様(ギター演奏)、リリー保育福祉専門学校の皆様、いばらき中央福祉専門学校の皆様

編集後記

。(広報委員会)

アクティブライフさかど 広報誌
あたたかく もっとあたたかく 8月号
平成18年7月25日発行 第7号
発行者：社会福祉法人 豊心の会
施設長 高野光枝
編集者：広報委員会
〒310-0051
茨城県水戸市酒門町字西割 4390 番
電話番号：029-248-5511